

信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
薬剤部における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年3月15日

「デフォルト用法設定による疑義照会件数の変化の検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5069
研究課題名	デフォルト用法設定による疑義照会件数の変化の検討
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 薬剤部
研究責任者(職名)	信州大学医学部附属病院 (副薬剤部長 土屋広行)
研究実施期間	2021年3月15日～2024年3月31日
研究の意義、目的	電子カルテシステムを活用した用法の自動設定(デフォルト設定)による疑義照会件数の変化を調査することを目的とした研究で、本研究によりデフォルト用法設定の有用性及び適応範囲を拡大し、医療従事者の負担軽減、処方適正化が期待できる。
対象となる方	2019年5月1日～2021年12月15日までの期間に当院で入院および外来院内処方を受けられた方
利用する診療記録／検体	処方せん記載内容、疑義照会内容、使用薬剤など
研究方法	過去の処方せん及び診療記録より上記の内容を収集し、デフォルト用法設定と各種診療記録との関係性の有無について調査します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 信州大学医学部附属病院 薬剤部 上松祐貴 電話: 0263-37-3013

診療記録(カルテ情報)や処方せんを研究、調査、集計しますので、新たな診察や処方の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。